

■ トリノオリンピック冬季競技大会 大会規模

大会名	第20回オリンピック冬季競技大会 (2006/トリノ)
大会期間	2006年2月10日～26日 17日間
参加選手・役員数	選手2,508名(男子1,548名/女子960名) 役員2,995名
参加国・地域数	80の国と地域
観客数	900,000人
競技数	7競技/84種目 スキー、スケート、アイスホッケー、ボブスレー、リュージュ、 カーリング、バイアスロン
競技施設数	15施設/ オリンピックスタジアム、オーバル リンゴット、パラベラ、エスポジツィオニ、 パラスポーツ オリंपコ、ピネロロ パラギアチョ、セストリエール コール、 セストリエール ボルガータ、サンシカリオ フライテーベ、 プラジェラート プラン、プラジェラート、サウゼドルクス、バルドネッキア、 チェザーナ サンシカリオ、チェザーナ パリオル
実施場所	トリノ、ピネロロ、バルドネッキア、サウゼドルクス、プラジェラート セストリエール、チェザーナ・サン・シカリオ
観光客数	—
ボランティア数	18,000名
メディア数	9,408名(記者：2,688名、TV：5,743名)



■ トリノパラリンピック冬季競技大会 大会規模

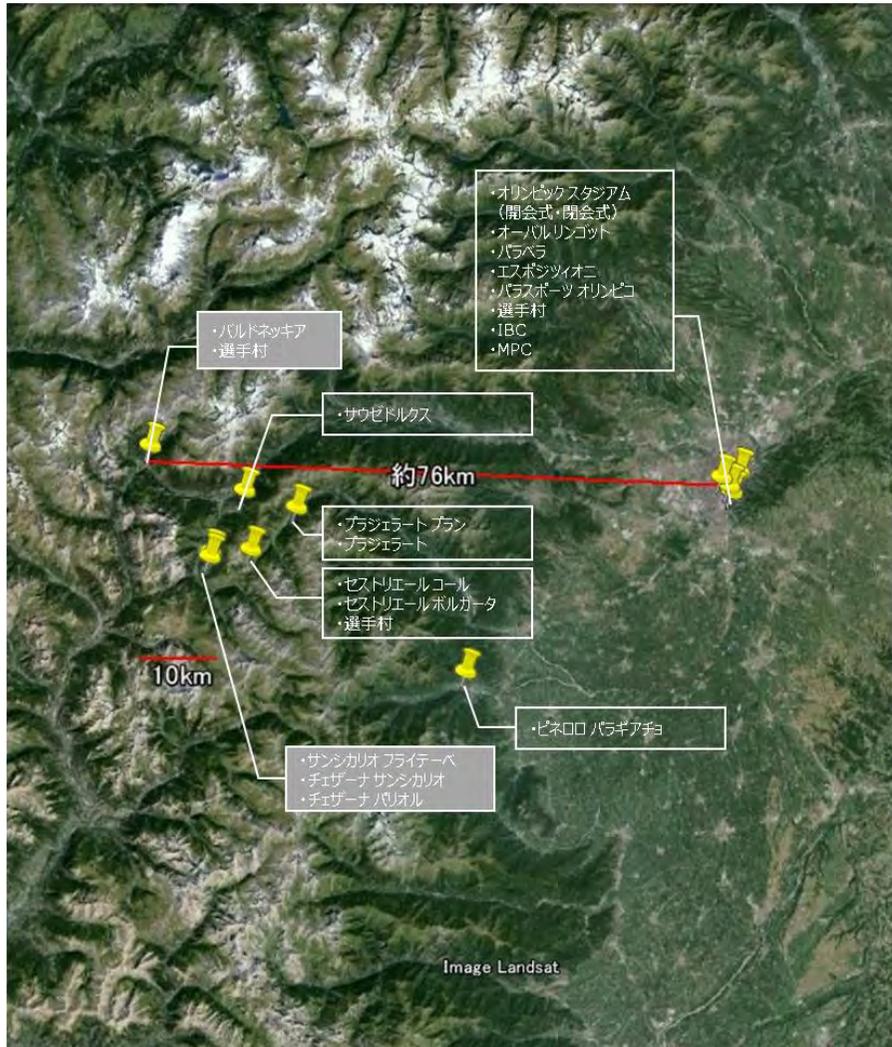
大会名	第9回パラリンピック冬季競技大会 (2006/トリノ)
大会期間	2006年3月10日～19日 10日間
参加選手・役員数	選手474名・役員数 611名
参加国・地域数	38の国と地域
観客数	162,974人
競技数	5競技/58種目 アルペンスキー、クロスカントリースキー、バイアスロン、 アイススレッジホッケー、車いすカーリング
競技施設数	5施設/ オリンピックスタジアム、セストリエール、プラジェラート プラン ピネロロパラギアチョ、エスポジツィオニ
実施場所	トリノ、ピネロロ、セストリエール、チェザーナ・サン・シカリオ
観光客数	—
ボランティア数	3,300名
メディア数	1,037名



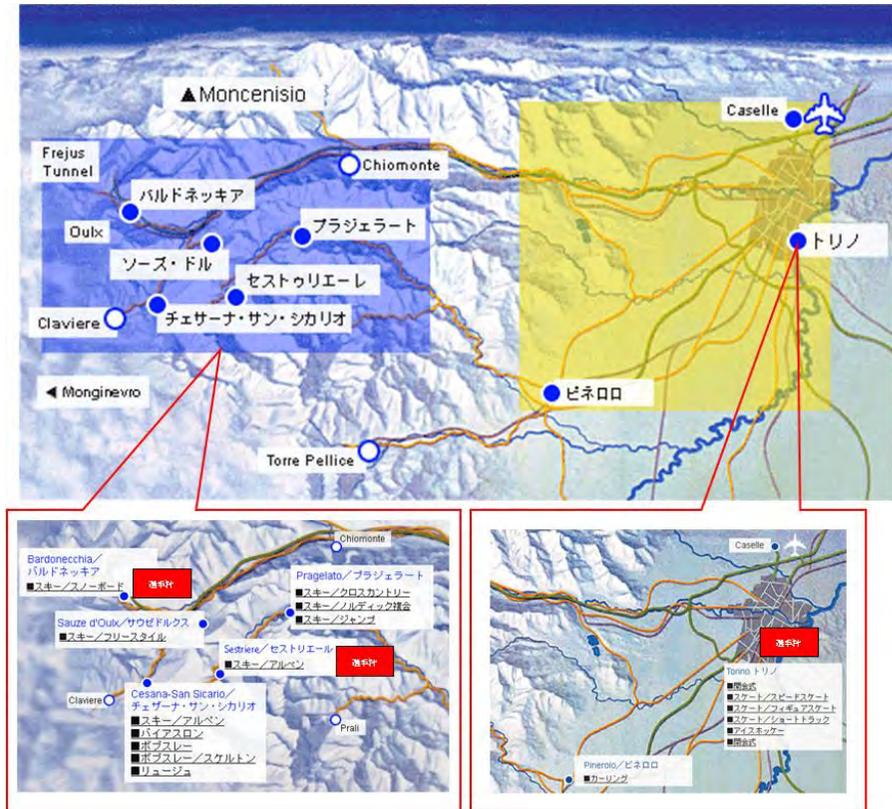
出典：JOC official web site、
IOC official web site、
OLYMPIC MARKETING FACT FILE、
TORINO REPORT

出典：JPC official web site、
IPC official web site、
TORINO REPORT

■施設配置図



※MPC:メインプレスセンター
IBC:国際放送センター



※選手村：トリノ、セストリエール、
バルドネッキアの3箇所に設置

■ ソルトレークシティオリンピック冬季競技大会 大会規模

大会名	第19回オリンピック冬季競技大会 (2002/ソルトレークシティ)
大会期間	2002年2月8日～24日 17日間
参加選手・役員数	選手2,399名(男子1,513名/女子886名) 役員2,602名
参加国・地域数	78の国と地域
観客数	1,525,000人
競技数	7競技/78種目 スキー、スケート、アイスホッケー、ボブスレー、リュージュ、 カーリング、バイアスロン
競技施設数	11施設/ ライスエクレス オリンピック スタジアム、ソルトレーク アイス センター、 E センター、ユタ オリンピック オーバル、ザ アイスシート アット オグデン、 スノーベースイン スキー エリア、ユタ オリンピック パーク、 パークシティ マウンテン リゾート、ディアール バレー リゾート、 ソルジャーホロー、ザ ピークス アイス アリーナ
実施場所	ソルトレークシティ、ウエストバレーシティ、キアンズ、オグデン、ハンツビル、 パークシティ、ミッドウェイ、プロボ
観光客数	250万人 ※1
ボランティア数	22,000名
メディア数	8,730名(記者：2,661名、TV：6,069名)

※1大会期間中、全体でユタを訪れた人数

出典：JOC official web site、IOC official web site、
OLYMPIC MARKETING FACT FILE、
ユタ州観光事務局、
OFFICIAL REPORT OF THE XIX OLYMPIC WINTER GAME



■ ソルトレークシティパラリンピック冬季競技大会 大会規模

大会名	第8回パラリンピック冬季競技大会 (2002/ソルトレークシティ)
大会期間	2002年3月7日～16日 10日間
参加選手・役員数	選手416名・役員数451名
参加国・地域数	36の国と地域
観客数	211,790人
競技数	4競技/51種目 アルペンスキー、クロスカントリースキー、バイアスロン、 アイススレッジホッケー
競技施設数	4施設/ ライスエクレス オリンピック スタジアム、スノーベースイン スキー エリア ソルジャーホロー、ザ ピークス アイス アリーナ
実施場所	ソルトレークシティ、ハンツビル、ミッドウェイ、プロボ
観光客数	—
ボランティア数	—
メディア数	836名



出典：平成14年度内閣府障害者施策レポート、
JPC official web site、
IPC official web site、
OFFICIAL REPORT OF THE XIX OLYMPIC WINTER GAME

■長野オリンピック冬季競技大会 大会規模

大会名	第18回オリンピック冬季競技大会 (1998/長野)
大会期間	1998年2月7日～22日 16日間
参加選手・役員数	選手2,176名(男子1,389名/女子787名) 役員1,464名
参加国・地域数	72の国と地域
観客数	1,275,000人
競技数	7競技/68種目 スキー、スケート、アイスホッケー、ボブスレー、リュージュ、 カーリング、バイアスロン
競技施設数	15施設/ 南長野運動公園多目的競技場、ホワイトリング、ビッグハット、 アクアウイング、エムウェーブ、スパイラル、飯綱高原、風越公園アリーナ、 野沢温泉村豊郷、志賀高原東館山、志賀高原焼額山、 かんばやしスノーボードパーク、八方尾根、白馬ジャンプ競技場、 スノーハーブ
実施場所	長野市、白馬村、飯綱高原、野沢温泉村、山ノ内町(志賀高原)、 軽井沢町
観光客数	230万人※1
ボランティア数	32,000名
メディア数	8,329名(記者：2,586名、TV：5,743名)



■長野パラリンピック冬季競技大会 大会規模

大会名	第7回パラリンピック冬季競技大会 (1998/長野)
大会期間	1998年3月5日～14日 10日間
参加選手・役員数	選手571名(男子448名/女子123名) 役員数575名
参加国・地域数	31の国と地域
観客数	151,376人
競技数	5競技/66種目 アルペンスキー、クロスカンリースキー、バイアスロン、 アイススレッジホッケー、車いすカーリング
競技施設数	6施設/ 志賀高原東館山、志賀高原西館山、スノーハーブ、 野沢温泉村豊郷、エムウェーブ、アクアウイング
実施場所	長野市、白馬村、野沢温泉村、山ノ内町(志賀高原)
観光客数	—
ボランティア数	2,000名
メディア数	1,468名



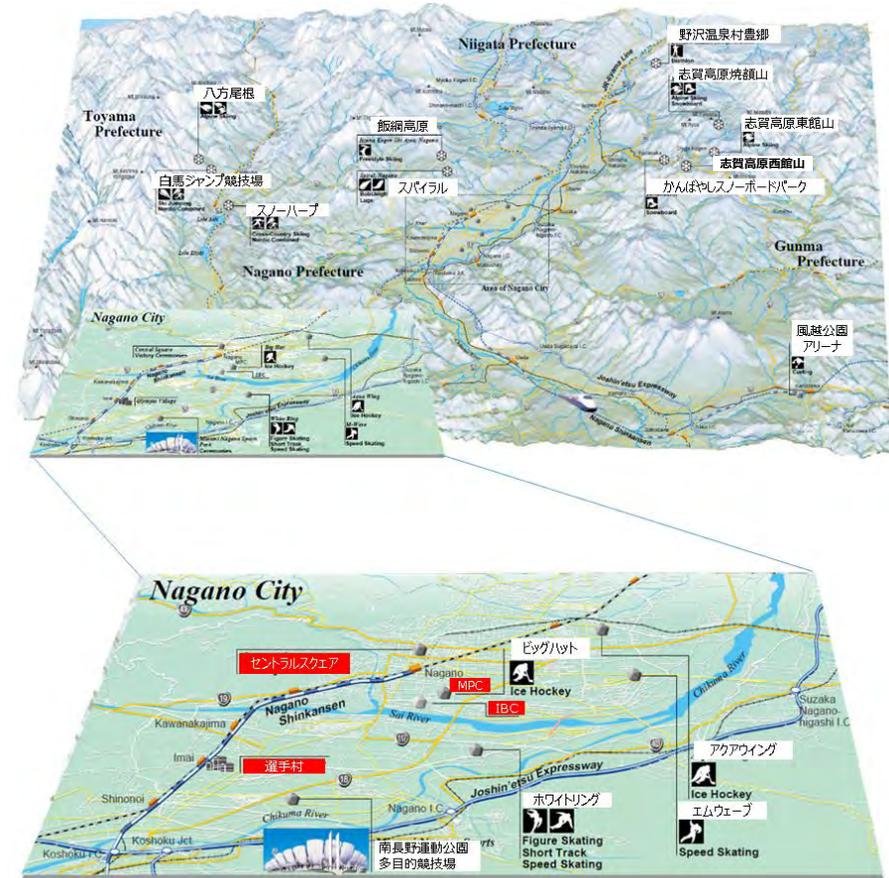
※1大会期間中、全体で長野県を訪れた人数
出典：JOC official web site、IOC official web site、
OLYMPIC MARKETING FACT FILE、
財団法人長野経済研究所、
OLYMPIC WINTER GAME OFFICIAL REPORT

出典：公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会
情報センターweb site、
厚生労働省 web site、JPC official web site、
IPC official web site、信濃毎日新聞web site、
OLYMPIC WINTER GAME OFFICIAL REPORT

■施設配置図



※MPC：メインプレスセンター
IBC：国際放送センター



■札幌オリンピック冬季競技大会 想定概要

大会期間	2月開催 17日間
参加選手・役員数	2,800名・3,200名
参加国・地域数	88の国と地域
観客数	1,258,000名
競技数	7競技98種目
観光客数	3,767,000人
ボランティア数	32,000名
メディア数	12,500名

■札幌パラリンピック冬季競技大会 想定概要

大会期間	3月開催 10日間
参加選手・役員数	550名・630名
参加国・地域数	45の国と地域
観客数	215,000名
競技数	5競技72種目
観光客数	—
ボランティア数	8,000名
メディア数	1,500名

【参考】

・オリンピック憲章 規則第36条付属細則

オリンピック競技大会およびオリンピック冬季競技大会の競技期間は、開会式当日を含めて16日を超えてはならない。

但し、日曜日もしくは祝日に競技が予定されない場合には、オリンピック競技大会の開催期間は、IOC理事会の承認を得てその分だけ延長することができるものとする。

・過去大会(近年)の実績

※近年の種目数の増加によりある程度柔軟な運営がなされている
(ソルトレーク以降全大会17日間)